

## 福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

発表演題名	福井県における有機フッ素化合物(PFOS・PFOA)の実態把握
発表学会名	第39回北陸公衆衛生学会
発表者名	小川綾子
開催場所	福井市
発表日時	平成23年11月14日
発表内容	<p>環境残留性、有害性、高蓄積性が懸念されている有機フッ素化合物(PFOS・PFOA)について、福井県内における汚染実態を把握するために、公共用水域常時監視地点等で調査を行った。</p> <p>県内30河川32地点の調査の結果、PFOS&lt;0.8~45ng/L、PFOA&lt;0.9~800ng/Lの範囲で検出され、それぞれの幾何平均値はPFOS2.4ng/L、PFOA6.6ng/Lであった。環境省が46都道府県で実施した平成22年度要調査項目等存在状況調査における幾何平均値(PFOS1.4ng/L、PFOA3.0ng/L)と比較すると、PFOS・PFOAともに福井県の方が高いレベルであった。また、PFOAについてはドイツの健康関連指針値(300ng/L)を超過している地点が2地点存在した。</p>